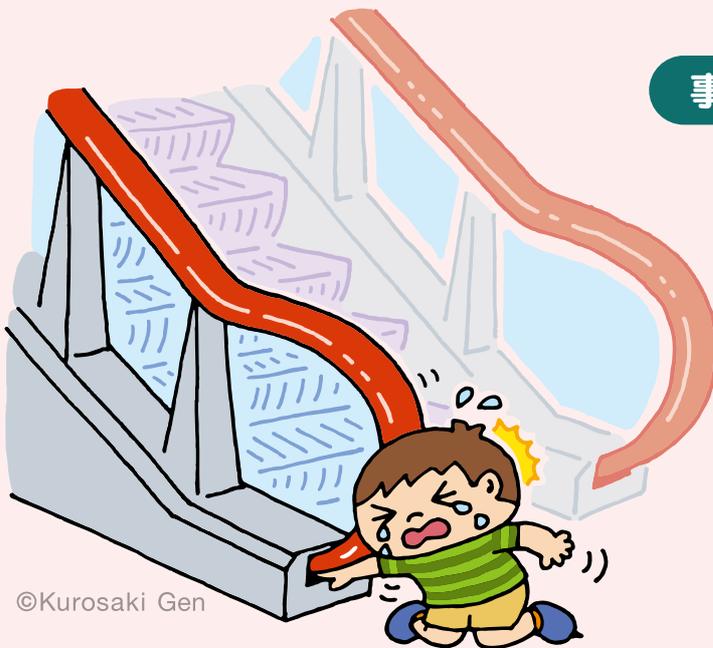




エスカレーターでの 挟まれ事故に注意

事例 1

ショッピングモールのエスカレーターの降り口で遊んでいた際、手すりのベルト引き込み口に右手が引き込まれてしまい、けがをした。(当事者: 2歳 男児)



©Kurosaki Gen

事例 2

エスカレーターの降り口付近で、床に落としてしまったイヤホンを拾おうとしたら、手すりと床の間に頭が挟まってしまった。

(当事者: 1歳 男児)

ひとことアドバイス

- 子どもがエスカレーターの手すりなどに手指や頭などを挟まれる事故が発生しています。子どもの手足や頭は大人より小さく、狭い隙間でも入ってしまうため注意が必要です。
- エスカレーターがある場所では、保護者は子どもから目を離さないようにしましょう。
- エスカレーター付近では、決して子どもを遊ばせてはいけません。
- 年齢に応じて、エスカレーターによる事故の危険性を子どもに教えることも大切です。



さぼーとくん